

平成 28 年度 市民協働政策提案事業  
事業評価書

採択年度	平成 26 年度	実施年度	平成 27 年度
事業名称	男女共同参画社会推進のための人材育成と意識調査事業		
団体名	NPO法人ウィメンズスペースふくしま		
担当部課	市民部男女共同参画課		

事業目的	人権、ジェンダー、女性の役割などをテーマにしたセミナー、ワークショップを開催し、さらに、全国専門研修に参加者を派遣することで、男女共同参画社会に寄与する人材の育成を目指すとともに、セミナーやワークショップの受講者の意識調査を実施し、効果を検証することを目的とします。
事業内容	セミナー「なぜ男は暴力を選ぶのか～DV加害者の実像～」 「DV～その家庭で育つ子どもたち～」、フェミニストカウンセラーによる「女性（あなた）のためのワークショップ（全3回）」を開催し、受講者のうち3名を全国専門研修へ派遣しました。また、セミナー・ワークショップの開催に合わせて男女共同参画に関する意識調査を実施し、報告書としてまとめました。

【事業評価（実施団体）】

実施前に入念な打合せを重ねてきたこともあり、当初の計画通りに事業を実施できました。一つの事業が終了するたびに内容や進捗状況を報告しながら、協働で事業を行えたと思います。協働の効果として、行政の広域的な広報力により、市民の信頼と関心を集めることができ、多くの方から興味の持てたセミナーとの感想を得ました。

課題として、担当課もセミナー運営に関わったり、行政関係者への働きかけをもっと行うなど、事業実施前・実施過程において役割分担のバランスや明確化が図れば良かったと思います。また、担当課と共に内容の振り返りの時間をもつなど、目的や課題について共有する必要性も感じました。

【事業評価（郡山市）】

実施団体と担当課が連絡を密に行い、情報を共有しながら、計画通り事業を進めることができました。事業実施前の目標等の設定については、目的の共有を図るためにより協議を深めることが必要であったと思われます。

実施団体の人的資源と行政の広報力等を活用し、市が単独で行うよりも経費を抑えつつ事業を実施できたことは協働の効果と言えます。継続的な事業の実施については再検討が必要ですが、参加者の意見からは男女共同参画の意識の深まりが感じられ、男女共同参画社会推進のための人材育成に大きく寄与する事業として成果があったと評価します。